



自民ク 関口 勇 6
今年の川越まつりの問題点

問今年の川越まつりは、観光客数の状況等、例年との違いはどのようなものがあったのか。

答産業観光部長 今年は二日間で合計七十五万人の観光客数であった。平成十八年が百十万人、平成十九年が百十五万人、平成二十年は百七十七万人だったが、今年も観光客数を重複カウントしないような調査方法に変更し、

算出した。また、今年も市役所前での山車揃いに代えて市役所前交差点で曳っかわせを行う「山車巡行」を実施した。宵山の山車揃いも、例年札の辻交差点から本川越駅までの間に山車を揃えていたが、今年も山車を分散して置くこと等により観光客の集中化を避け回避を図った。
問今年の川越まつり検証



自民ク 吉敷 賢 7
資源化センターなどの問題

問来春資源化センター施設が竣工予定であるが、これが稼動することにより、現在稼働中の東、西清掃センターにどのような影響を及ぼすのか。

答環境部長 熱回収施設、リサイクル施設、草木類資源化施設、啓発施設、収集管理棟からなる資源化センターの稼働後、東清掃センターは最小限の経費で延命化を図りなが

ら運転を継続するが、西清掃センターは廃止解体する。なお、熱回収施設の運転管理については他市で発生した問題を設計段階で改善したため、現時点では特段の懸念部分はないが、予期せぬトラブルでも支障がないようにすると共に、環境保全に関する各種法令を遵守しつつ運営したい。
問資源化センターの問題



自民ク 加藤 昇 8
事業仕分けの実施を！

問事務事業（市の仕事）の一つ一つを、公開の場で議論して仕分ける手法である『事業仕分け』を市も実施して頂きたいが、考えを。

答市長 「事業仕分け」は行財政改革の効果的な手法の一つであり、一定の評価が出来るものではあるが、国の「事業仕分け」を見ると、様々な意見が出ていようである。

従って、実施に向けては十分な事前の準備が必要になると考えている。本市での導入時期は未定であるが、財政の健全性を確保しつつ行政需要に因應するため、国の「事業仕分け」の評価や、既に実施した地方自治体も参考にしながら前向きに検討していきたい。
問事業仕分け
問「川越いも」の振興



無所属 川口 啓介 9
予算編成過程の公開を

問開かれた市政を推進していく上で、ブラックボックスとも言われる予算編成過程を公開し、市民と情報の共有を図るべきと考えるがどうか。

答市長 市政方針の中で市政運営の基本姿勢に、「改革」、「公正」、「公開」を掲げ、情報の共有化が重要であるとして、市の情報を市民の共有財産とするため、できるだ

け分かりやすく、かつ的確に市民の皆様へ情報を発信していくこととしている。従って、予算編成過程もその一環として検討していく必要があると認識しており、今後はいつ頃からどのような形で情報を発信出来るのか、十分に検討していきたい。
問川越まつりゴミ対策
問予算編成過程の公開
問川越市ホームページ



公明党 桐野 忠 10
内部障がい者支援の充実

問内部障がい者に対する市民の理解度は低いと思う。市内の内部障がい者の方々が安心して暮らせるよう支援を充実させてはどうか。

答市長※ 内部障害の方々が安心して社会参加できるようにまちづくりを進めるには、より一層、市民の方々の理解をいただく必要がある。今後、障害者団体とも協議しな

がら、公共機関の障害者用駐車場やシャトルバス等でのハートプラスマークの表示や、内部障害者の理解を深める為、広報川越やホームページへの掲載等も検討したい。健全者も障害者も共に生きる社会を実現する観点からも、支援策の更なる充実が必要であると考え。
問多重債務者支援
問内部障がい者支援



公明党 近藤 芳宏 11
川越市のご当地体操

問市民の健康づくりや介護予防、郷土愛を育む等の目的で、年齢を問わず多くの市民に親しまれるユニークなご当地体操を制定してはどうか。

答石川副市長 市民のスポーツによる健康づくりは保健・医療・福祉部門との密接な連携を図り、取り組んでいくが、提案のあったご当地体操は、何よりも多くの市民に親

しまれ、実践されるものでなければならぬ。楽らくリズム体操やラジオ体操の実績や経験も生かしながら当市の特色を加味した新たな体操を考案し、普及すべきかどうか庁内関係課や保健推進員協議会等と議論してみたい。
問地区行政
問基本計画財政フレーム
問ご当地体操





市
フォーラム
牛窪 多喜男

市内各駅の利便性向上

12

問 駅は川越市の貴重な財産であると思うが、早期に市内各駅の利便性の向上を図るため、両側を整備する考えはあるか。副市長に伺う。

答 大野副市長 本川越・新河岸駅は整備に向けて関係権利者と協議を進めている。駅の両側開設は駅付近の踏切横断が無くなり歩行者等の危険回避と時間短縮等の効率化を

図れる。駅舎の改良等に伴う整備は鉄道事業者と協議が必要なので実現に向け積極的な働きかけをしたいが、駅舎橋上化は自治体の費用負担が大き

く財政的に厳しい。事業費を縮減する為、駅前広場整備と併せて、段階的整備をしながら駅舎橋上化を図れるよう進めたい。
問 川越市内各駅の諸問題
問 高齢者のスポーツ振興



民主党 片野 広隆

乳幼児を突然死から守る！

13

問 保護者への啓発、ホームページ掲載、保育職員への研修、医療機関との連携強化など乳幼児を突然死症候群から守る施策を充実・強化すべきでは。

答 保健医療部長 S I D Sは原因が不明だが、発生を高める因子のあることが分かっている。これまでも予防対策を中心に普及啓発活動を行なってきたが、今後も「うつぶ

せ寝」を避ける、「たばこ」は絶対やめる、授乳はできるだけ「母乳」で、といったS I D Sの予防啓発になお一層の力を入

れていく。また、S I D Sを含め、お子様を亡くされた保護者に対するカウンセリング等の支援についても関連研修への参加等により、対応職員の資質向上に努めたい。
問 S I D S対策の強化



民主党 山木 綾子

DV相談窓口の充実を！

14

問 緊急性や危険性のあるDV相談は本庁舎外での相談窓口では、関係課と連携を取ることは難しい。本庁舎内に常時開設していくべきでは！

答 市長 DVは、犯罪となる行為を含む重大な人権侵害で、被害者のみならず養護する子ども等にも心理的外傷を与えるなど深刻な影響を及ぼすものと認識している。

DV防止に向け、市民に広く周知するとともに、身近に相談できる窓口として、本庁舎内に女性相談を常時開設できるように努めるとともに、相談

員相互の連絡会議を設置するなど二次被害の防止にも努めていきたいと考えている。DV被害支援は行政の担う部分であり、努めていきたい。
問 DV基本計画



啓政会 山口 智也

久保川の計画的な整備を！

15

問 久保川は沿線の急速な開発に伴い、集中豪雨の度に急激な水位の上昇が見られ、浸水被害が予測されるので、河道改修等の早期整備をできないか。

答 建設部長 久保川（管理区域は川越市と狭山市）の川越市区間の事業計画は、護岸の幅7mから七・五m、河床幅4mから四・五m、河道深さ3mである。改修に係る

全区間の総事業費は約百十六億円で川越市区間は約三十五億円の多額の事業費が見込まれる為、事業推進には国庫補助事業として進める必要がある。

上流域の狭山市の理解と協力も必要不可欠であり、引き続き狭山市と協議する中で事業年度の見直し等に努力していきたい。
問 新河岸駅前通線
問 久保川の整備



公明党 若狭 みどり

市民の信頼を得る財政運営

16

問 自治体の財政は、「数字に凝縮された住民の将来の運命」といわれる。市民にわかりやすい市の財政状況の説明や出前講座を積極的に実施すべき。

答 財政部長 市民への周知方法として広報紙の他、市ホームページの活用が考えられる。ホームページに掲載する際も、広報紙に掲載した「家計に例えた場合」等、誰もがわ

かりやすい記事にしていきたい。また、出前講座は、最近主に団体等からの依頼で財政課職員が出向いて財政状況等の説明を行っている。地方自治体の財政状況が厳しくなる中、財政状況等を説明できる有効な機会なので、その実施を検討したい。

問 市の財政課題
問 学校教育の充実



公明党 清水 京子

給食の残菜を減らす工夫を

17

問 学校給食は、子どもたちにとって楽しみの一つである。献立やデザートに工夫で食べ残しを減らす為、今後どのようなようにしていく考えか。

答 学校教育部長 学校給食は児童生徒が必要とする食事の量をもとに提供している。献立内容や味付けの工夫を継続し、食べ残しを減らすよう努力していく。児童生徒が健

康に成長、生活していく為に必要な食事の量についてなど、より一層、児童生徒や家庭に情報を発信していくことが必要と考える。また、生産者や食事をつくる人への感謝の気持ちや、食べられることに感謝し、食べることを大切にすることを育むことが必要と考える。

問 児童虐待防止
問 学校給食

